

小樽市総合博物館 3月のイベント情報 H24.2.20 発行

問い合わせ：小樽市総合博物館・本館 TEL 0134-33-2523

<http://www.city.otaru.lg.jp/simin/sisetu/museum/>

日	時	イベント名	場所	内容	料金	申込
2月4日(土)から 4月6日(金)	9:30~ 17:00	運河館小さな企画展「小樽の地名がついた植物 オシヨロソウとは？」	運河館・第一展示室	忍路の兜岬で発見されその地名がついた植物、オシヨロソウ(バシクルモン)について紹介します。	入館料	不要
2月21日(火)から 3月4日(日)	9:30~ 17:00	雛飾りの展示	運河館・第一展示室	江戸時代から昭和40年代まで、各時代の特色をあらわしたひな人形9組を展示します。	入館料	不要
2月26日(日)	10:30~ 15:00	はくぶつかんのひなまつり	運河館・第一展示室	復元された明治の商家の中にひな飾りを展示します。記念写真用の和服の着付け、お茶会も行います。	入館料	不要
3月3日(土)から 3月25日(日)	9:30~ 17:00	企画展「和菓子から見た小樽の歴史」	本館・企画展示室	花園にあった老舗「吉乃屋」が使っていた和菓子の木型を展示し、そこから垣間見える小樽の歴史を紹介します。	入館料	不要
3月3日(土)	13:30~ 15:00	ひなまつり特別講演「和菓子の歴史 虎屋のひなまつり」	本館・研修室	老舗「虎屋」の史料を元に、和菓子・ひなまつりの歴史についてお話いただきます。講師：青木直己氏(虎屋文庫主幹)	入館料	不要
3月11日(日) 18 日(日) 25日(日)	10:30~ 12:00	博物館ゼミナール 小樽学 「自然史標本から見える地域の過去・現在・未来」	本館・研修室	博物館が収集する動植物の標本について、3名の講師が市民向けに解説します。 11日 大原昌宏氏(北海道大学総合博物館 教授) 「なぜ「標本」を集めるのか 生物相調査とその意義」 18日 持田誠氏(帯広百年記念館 学芸調査員) 「標本を守り伝えていく意味 - 標本からわかること」 25日 山本垂生(小樽市総合博物館 学芸員) 「博物館のお宝紹介 動植物標本編」 各回 60人(先着順)	入館料	総合博物館 まで(3月1 日から受付)
3月17日(土)	13:30~ 14:30	運河館ギャラリー トーク「オシヨロソウをめぐる人と自然」	運河館・第一展示室	小樽の地名がついた植物オシヨロソウに関するエピソードを、開催中の企画展を見ながら学芸員が解説します。	入館料	不要

裏面もご覧ください。

都合により内容等が変更になる場合があります。詳細はお問い合わせ下さい。

小樽市総合博物館 本館 (小樽市手宮1-3-6 電話 0134-33-2523) 運河館(小樽市色内2-1-20 電話 0134-22-1258)